

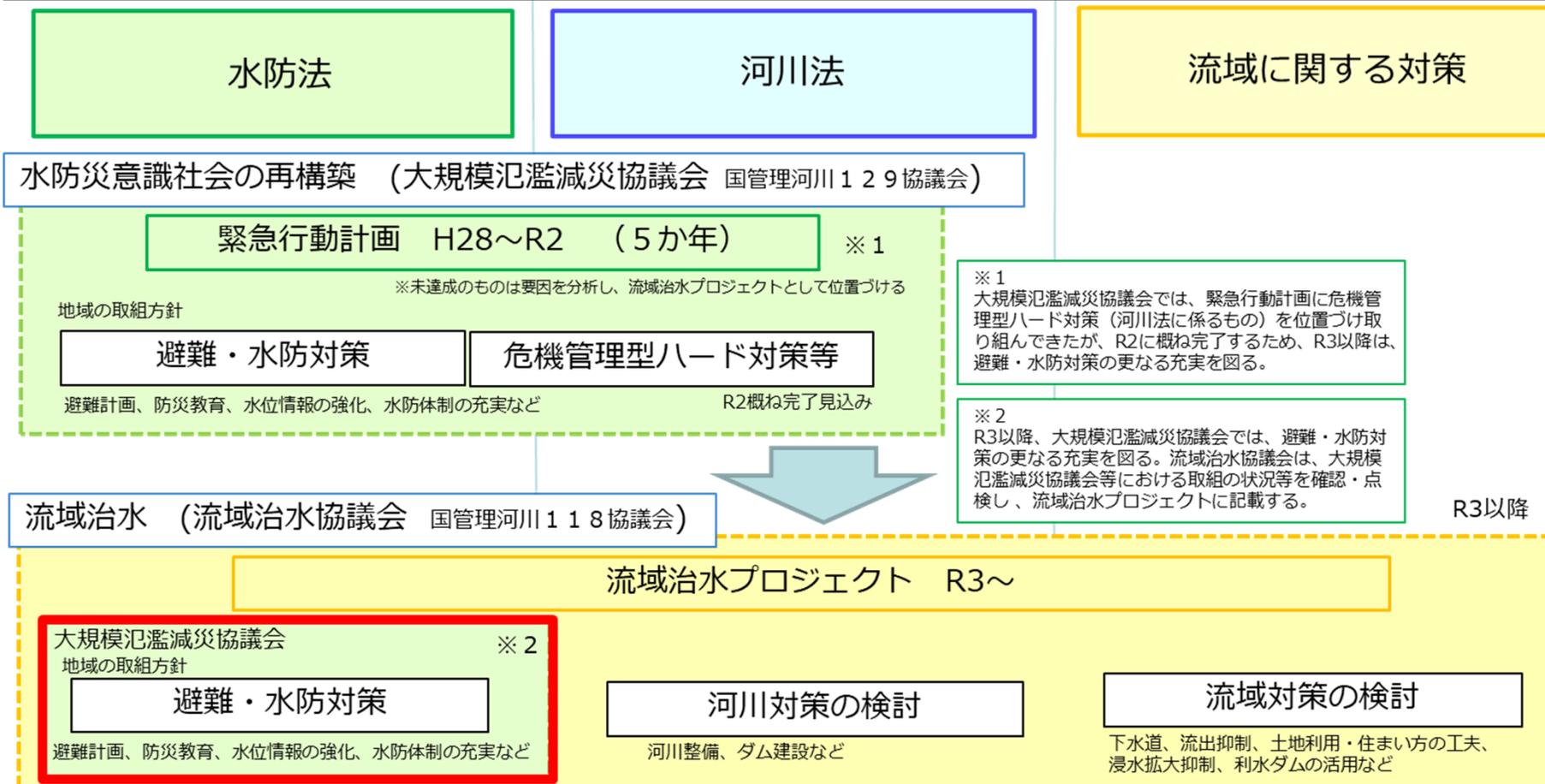
# 令和3年度以降の新たな取組方針

- ・ 大規模氾濫減災協議会の位置づけ
- ・ 令和3年度以降の取組の方向性
- ・ 過去5カ年の取組状況の総括と令和3年度以降の減災協議会で取扱う取組

# 大規模氾濫減災協議会の位置づけ

R3. 3. 25 五ヶ瀬川水系等浸水被害及び  
土砂災害軽減対策協議会 資料抜粋

- 水防災意識社会の実現に向け、令和2年度を目標として、円滑かつ迅速な避難・被害軽減のための取り組み等について「緊急行動計画」として取りまとめ着実に推進してきた。このうち、危機管理型ハード対策については、令和2年度までにおおむね完了の見込みとなったところ。
- **緊急行動計画に含まれていた避難や水防対策**については、引き続き、**大規模氾濫減災協議会において「地域の取組方針」を作成**するとともに、これを各河川で進められている**「流域治水プロジェクト」に位置付ける**ことで、あらゆる関係者との密接な連携体制のもと、防災・減災の取組を継続的に推進していく。



## 令和2年度までの取組状況

- 危機管理型ハード対策等について、令和2年度までに概ね完了。
- 避難・水防対策などのソフト対策について、取組が充実。



水防災意識社会再構築ビジョン（平成27年12月報道発表）

## 令和3年度以降の取組の方向性について

- 避難・水防対策の更なる充実を図る（以下の取組について**継続的に推進**する）

### 水害リスク空白域の解消

- 洪水予報河川及び水位周知河川以外の法河川（いわゆる、「その他河川」）における浸水想定区域の指定が水防法改正により義務化されることを踏まえて、その指定を2025年度末までに完了させる。  
※2025年度末までの指定完了は、水防法改正の目標・効果に対するKPIに位置づけ。また、第5次社会資本整備重点計画に位置づける予定。
- あわせて、指定された浸水想定区域を、市町村が作成するハザードマップに速やかに反映させる。

### ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組

- マイ・タイムライン、マイ・防災マップの作成促進（講習会開催等）
- まるとまちごとハザードマップの設置促進
- ハザードマップを活用した防災訓練の実施促進

等



### 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保

- 地域防災計画に定められた要配慮者利用施設について、避難確保計画の作成を2021年度末までに完了させる。  
※2021年度末までの指定完了は、「水防災意識社会の再構築に向けた緊急行動計画」に位置づけ。
- 施設管理者等から市町村への訓練結果の報告が水防法改正により義務化されることを踏まえて、避難訓練の実施を徹底する。
- 要配慮者利用施設のうち、入所型の社会福祉施設については、施設利用者のケア等の業務継続を可能とする避難先（垂直避難場所等）を確保する等、避難の実効性を高める。
- 施設管理者等への防災知識の普及や施設管理者等の防災スキルの向上を図るため、市町村等による講習会等の開催を促進する。



### その他（既存取組方針の未達成項目の推進）

継続的に推進

令和3年度から取組方針の見直しに着手

# 五ヶ瀬川水系流域治水プロジェクト

R3. 3. 25 五ヶ瀬川水系流域治水協議会  
資料抜粋

○ 令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、九州有数の流域面積を有し、下流部に位置する流域最大都市である延岡市にて、北川・祝子川といった支川が集中合流するという流域特性を持つ五ヶ瀬川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、平成5年8月洪水と同規模の洪水を安全に流し、それを上回る戦後最大の平成17年9月洪水と同規模の洪水に対して堤防からの越水を回避し、流域における浸水被害の軽減を図る。



表1 過去5カ年の取組状況の総括と令和3年度以降の減災協議会で取扱う取組

減災協議会における取組方針【平成29年策定】		実施期間	過去5カ年の取組状況の総括		R3年度以降の取組の方向性と位置づけ		減災協議会で取扱う取組
1. ハード対策							
1) 洪水を河川内で安全に流す対策							
①	整備計画規模に対応した河道掘削等の実施	国（河）、宮崎県	実施済	整備計画規模に対応した河道掘削等を実施済	継続的に実施	流域治水P【河川対策】	対象外
②	詳細な堤防高の確認と堤防断面の確保	国（河）、宮崎県	実施済	詳細な堤防高の確認と堤防断面の確保に実施済	継続的に実施	流域治水P【河川対策】	対象外
2) 土砂災害から住民を守るための対策							
①	土砂災害から住民を守るための施設の整備を行う。	延岡市、高千穂町、五ヶ瀬町、日之影町、宮崎県	実施済	土砂災害から住民を守るための施設の整備について実施済	継続的に実施	流域治水P【河川対策】	対象外
3) 危機管理型ハード対策							
①	避難路にも活用できる堤防天端の検討・整備	国（河）	実施済	避難路にも活用できる堤防天端の検討・整備について整備済	継続的に実施	流域治水P【河川対策】	対象外
②	決壊までの時間を延ばす堤防構造の工夫	国（河）	実施済	決壊までの時間を延ばす堤防構造について整備済	継続的に実施	流域治水P【河川対策】	対象外
4) 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤整備							
①	水防活動に活用する防災拠点の検討・整備	延岡市・国（河）	実施中	水防活動に活用する防災拠点の検討・整備について実施中	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他
②	水門、樋門等の安全で確実な操作のための遠隔化	国（河）	実施済	水門、樋門等の安全で確実な操作のための遠隔化について実施済	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他
③	水門・樋門等の操作状況が確認できる回転灯等の検討・整備	国（河）	実施済	水門・樋門等の操作状況が確認できる回転灯等の検討・整備に実施済	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他
④	災害対応や避難経路としての活用のための立体交差橋梁への緊急用接続用道路の検討・整備	国（河）	実施中	災害対応や避難経路としての活用のための立体交差橋梁への緊急用接続用道路の検討・整備について実施中	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他
⑤	円滑な水防活動のための車両交換場所等の検討・整備	国（河）	実施中	円滑な水防活動のための車両交換場所等の検討・整備について実施中	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他
⑥	ケーブルテレビ等を通じてみずからが水害リスク情報の収集が可能となるための水位計、量水標、河川カメラ、浸水センサー等の検討・整備	国（河）、宮崎県	実施済	ケーブルテレビ等を通じてみずからが水害リスク情報の収集が可能となるための水位計、量水標、河川カメラ、浸水センサー等の検討・整備について実施済	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他
⑦	市町村庁舎や災害拠点病院等への情報伝達及び機能確保のための対策の充実	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町、宮崎県	実施済	市町村庁舎や災害拠点病院等への情報伝達及び機能確保のための対策について実施済	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他
⑧	安定した雨量・水位情報等を提供できるよう観測局等の機能の向上を図るとともに適切な維持管理に努める	宮崎県	実施済	安定した雨量・水位情報の提供について実施済 観測局等の機能の向上と適切な維持管理について実施済	継続的に実施	流域治水P【避難・水防対策】	(4) その他

表1 過去5カ年の取組状況の総括と令和3年度以降の減災協議会で取扱う取組

減災協議会における取組方針【平成29年策定】		実施期間	過去5カ年の取組状況の総括		R3年度以降の取組の方向性と位置づけ		減災協議会で取扱う取組
2. ソフト対策							
① みずからが水害及び土砂災害の教訓を忘れず、迅速かつ安全な避難、社会システムの回復に資するための取組							
1) 平時からの住民等への周知・訓練に関する事項							
①	想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図等の策定・公表	国（河）、宮崎県	実施済	国及び県の浸水想定区域図は公表済。洪水予報河川及び水位周知河川以外の法河川は未指定	2025年までに指定完了	流域治水P【避難・水防対策】	（1）水害リスク空白域の解消
②	想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水氾濫シミュレーションの作成・公表	国（河）、宮崎県	実施済	国及び県の浸水想定区域図は公表済。洪水予報河川及び水位周知河川以外の法河川は未指定	2025年までに指定完了	流域治水P【避難・水防対策】	（1）水害リスク空白域の解消
③	ハザードマップの作成や訓練等への活用に関する情報提供及び避難計画等を反映した洪水及び土砂災害ハザードマップの策定・周知	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	作成中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
④	要配慮者等を対象にした避難体制の確立及び避難方法の周知	延岡市・高千穂町	実施済	周知済であるが、避難の実効性確保に向けた検討が必要	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（3）要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
⑤	防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、防災教育等の推進	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	防災訓練、防災教育を実施中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑥	各地域の連携強化のために、地域防災マップ作成の出前講座を開講	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	各地区で実施中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑦	平時からの水防災意識の向上を図るためのまるとまちごととハザードマップの整備	延岡市・宮崎県・国（河）	実施中	まるとまちごろハザードマップの整備を実施中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑧	災害時の円滑な避難行動のためのまるとまちごととハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	ハザードマップを活用した防災訓練は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑨	水位周知河川等の指定について検討・調整や簡易な方法を活用した情報提供など水害や土砂災害の危険性の周知促進	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	水害や土砂災害の危険性の周知は適宜実施	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑩	浸水実績や土砂災害実績等の情報共有及び住民等への周知	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	災害があったときに適宜、情報共有	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑪	浸水被害軽減地区の指定促進	延岡市・高千穂町・五ヶ瀬町・日之影町	実施済	浸水被害軽減地区の指定については実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
2) 情報伝達、避難計画等に関する事項							
①	避難勧告発令に着目したタイムラインの検証及び改善に向けた情報伝達訓練の実施	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	策定済（必要に応じて更新）	必要に応じて更新	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
②	防災力の向上につながる住民避難に着目したタイムライン（事前防災行動計画）の策定	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	策定済（必要に応じて更新）	必要に応じて更新	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
③	迅速な災害情報入手のための交通事業者やインフラ事業者等と連携した情報提供の検討	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	策定済（必要に応じて更新）	必要に応じて更新	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
④	洪水氾濫による被害軽減のための広域避難を含めた避難計画の検討	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	避難計画について検討中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑤	法律で義務化された要配慮者利用施設における避難確保計画の策定促進及び避難訓練等の支援	延岡市・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	実効性のある避難確保計画及び避難訓練を検討中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（3）要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
⑥	多数の住民（観光客等）が利用する場所等への洪水ハザードマップの掲示、外国人向けの多言語での防災情報提供の検討	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	外国人への防災情報の提供はホームページで提供済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑦	地域で生活する外国人を含めた災害時の安全確保のための防災訓練の実施	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施中	外国人を含めた防災訓練を実施中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑧	ICTを活用した洪水情報・大雨警報情報・土砂災害警戒情報の提供	宮崎県、国（気）	実施済	ICTを活用した情報の提供は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑨	浸水想定区域内又は土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設の市町村地域防災計画における速やかな指定	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	要配慮者利用施設の指定は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（3）要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
⑩	市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	宮崎県・延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・	実施済	情報伝達は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑪	地域防災計画における避難勧告等発令基準の妥当性の検討	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	災害対策基本法の改定により避難指示に一本化	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
3) 迅速かつ安全な避難に資する施設整備に関する事項							
①	洪水氾濫による被害の軽減のため、民間企業や福祉施設等と連携した指定避難所・指定緊急避難場所の確保	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施中	民間企業と福祉施設等と連携した避難所の確保は実施中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（3）要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
②	災害時における逃げ遅れをなくすため、要配慮者の災害対応能力を考慮した避難所及び避難路等の整備	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施中	避難所等の整備は実施中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（3）要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
4) 社会システムの回復に資する事項							
①	浸水時の迅速な社会インフラの機能回復のための緊急排水計画等の検討	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	緊急排水計画の検討は実施済	必要に応じて更新	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
②	企業で働く人々の家族・地域を守るための、企業向け水防災啓発活動の取組支援	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	企業向けの啓発活動は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
③	地域の社会システムを円滑に回復するため、地域企業の水害BCP作成支援等の企業防災の取組推進	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	企業向けの水害BCP作成支援は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
④	氾濫時に人命や財産を守るための水防用資機材の再配置と充実化	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	水防用資機材の再配置と充実化は実施済	必要に応じて更新	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑤	災害時に地域の社会経済システムを迅速に回復するために、関係機関と地域企業が連携した水防訓練を実施	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	水防訓練を実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑥	地域の社会経済活動を継続するため、地域防災の主体となる自主防災組織と地域企業を軸にした防災訓練実施の取組支援	延岡市	実施済	防災訓練を実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組

表1 過去5カ年の取組状況の総括と令和3年度以降の減災協議会で取扱う取組

減災協議会における取組方針【平成29年策定】		実施期間	過去5カ年の取組状況の総括		R3年度以降の取組の方向性と位置づけ		減災協議会で取扱う取組
②洪水氾濫及び土砂災害による被害を地域や企業のみならずで軽減、防災組織・体制強化のための水防活動の取組							
1) 防災活動の効率化及び防災体制の強化に関する事項							
①	洪水時のリスク共有のための水防団や住民が参加した水害リスクの高い箇所の共同点検の実施	延岡市・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	共同点検は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
②	防災力の向上につながる住民避難に着目したタイムライン（事前防災行動計画）の策定【再掲】	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	再掲	再掲	流域治水P【避難・水防対策】	再掲
③	迅速かつ円滑な防災対応のための水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練を実施	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	水防団への伝達訓練は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
④	確実な情報伝達のためのホットラインによる行政間の緊急連絡体制の確認・検討	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	緊急連絡体制の確認・検討は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑤	迅速かつ円滑な防災対応のための関係機関が連携した水防訓練や情報伝達訓練の実施【再掲】	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	再掲	再掲	流域治水P【避難・水防対策】	再掲
2) 地域の防災組織構築の推進及び体制強化に関する事項							
①	地域の社会経済活動を継続するための大規模工場等への水害リスクの情報提供及び自衛水防（企業水防）の取組強化	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	大規模工場への水害リスク情報を提供は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
②	水害時における地域企業BCP作成支援等の企業防災の取組推進【再掲】	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	再掲	再掲	流域治水P【避難・水防対策】	再掲
③	防災体制強化のため、水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を推進	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	水防協力団体の募集・指定は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
④	防災体制強化のため、各地区で防災推進員等による勉強会を実施し組織結成率を向上	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	防災体制強化のための勉強会は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑤	災害時の円滑な防災対応のため、自主防災組織が主体となる防災訓練実施の取組支援	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	防災訓練は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑥	災害時の円滑な防災対応のため、災害ボランティアリーダー養成講座の開講及び災害ボランティアネットワークの体制強化	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	災害時の円滑な防災対応のためのボランティアネットワーク体制強化は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑦	緊急時の的確な対応を行うため、地元消防団及び自主防災組織、防災士がDIG・HUG等を継続訓練	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	DIG,HUG等を訓練は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑧	重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑨	大規模災害に対してより広域的、効率的な水防団活動が実施できるよう水防団等関係者の協力内容等について検討・調整	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町	実施済	大規模災害に対する水防活動の検討・調整は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
③ みずからの自自力、みんなの共自力向上のための防災教育の推進の取組							
1) 水害・土砂災害の教訓の伝承及び水防災教育の推進に関する事項							
①	防災組織、自治会、学校教育機関、企業、福祉施設等を対象とした防災意識調査を踏まえた防災訓練、防災教育等の推進【再掲】	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	再掲	再掲	流域治水P【避難・水防対策】	再掲
②	地域の連携強化のための地域防災マップ作成の出前講座【再掲】	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	再掲	再掲	流域治水P【避難・水防対策】	再掲
③	自ら判断して避難できる人材育成を目的とした学校、自治会、自主防災組織等への水防災教育の推進	延岡市・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	防災学習セットを提供して実施中	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
④	災害時の円滑な避難行動のためのまるとまちごとハザードマップや地域防災マップを活用した避難訓練、勉強会の実施【再掲】	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（河）	実施済	再掲	再掲	流域治水P【避難・水防対策】	再掲
⑤	防災意識の啓発を目的とした防災研修会やワークショップ等の開催	宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	防災研修会やワークショップは実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（2）ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進の取組
⑥	天下一五ヶ瀬かわまち創ろう会の構成員（河川協力団体、NPO、住民団体等）と連携した水防災教育、啓発活動の推進	延岡市・宮崎県・国（河）	実施済	水防災教育、啓発活動は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑦	平時からの防災意識の醸成のためのテレビ、インターネット、ラジオ、広報誌等のマスメディアによる水防災活動の発信	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	マスメディアによる水防災活動の発信は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑧	水害の記憶の風化を防ぐための平成17年9月台風第14号等の水害教訓を伝承していく取組	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）・国（河）	実施済	平成17年水害教訓を伝承する取組は実施済	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	（4）その他
⑨	水位周知河川等の指定について検討・調整や簡易な方法を活用した情報提供など水害や土砂災害の危険性の周知促進【再掲】	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）、国（河）	実施済	再掲	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	再掲
⑩	浸水実績や土砂災害実績等の情報共有及び住民等への周知【再掲】	延岡市・高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町・宮崎県・国（気）、国（河）	実施済	再掲	継続的に推進	流域治水P【避難・水防対策】	再掲